

# JOUEN

春号 Vol.10

2019 4月 April 伝燈院赤坂浄苑

新たな出会い、新たな体験、新たな発見  
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です



つのだ けんりゅう  
角田 賢隆 副住職  
ご挨拶

購入した理由や趣味の広がり  
ご契約者様インタビュー

赤坂浄苑イベント報告  
イベントを通じて、新たな楽しみを発見しました!

平成最後の  
*Special* インタビュー

赤坂浄苑を支える人々 普段見られない一面を紹介

趣味の検定に楽しくチャレンジ

偉人の遺言

伝燈院 赤坂浄苑 行事紹介



JOUEN

平成三十年四月一日発行

伝燈院 赤坂浄苑

はせがわ × 加茂家具  
つなぎます。心と、いのちと、人。

## 共同開発のリビングルーム仏壇 SOLID BOARD JUST

いつもそばに。リビングで過ごす、大切な「あの人」との時間。

リビングは生活の中心となる空間。食事をして、家族や友人と語らう、大切な部屋。

そんな場所だからこそ、これからもずっと故人といっしょに過ごしたい。

SOLID BOARD JUST は、そんなお客様の声から生まれた祈りのインテリアです。





01P 伝燈院 **赤坂浄苑**  
副住職 **角田賢隆** 挨拶

【特集】  
03P **購入した理由や趣味の広がり  
ご契約者様インタビュー**  
空間デザインの素晴らしさに感激。  
来るたびに心地良い時間を  
過ごせています。



うえだれいこ  
平成29年ご契約 上田玲子様

05P **赤坂浄苑イベント報告**  
イベントを通じて、新たな楽しみを発見しました!

06P 誌上落語教室 第三回 落語家の階級

07P 平成最後の **Special** インタビュー

09P **赤坂浄苑を支える人々** 普段見られない一面を紹介

12P **趣味の検定に楽しくチャレンジ**

13P **偉人の遺言**

14P 伝燈院 **赤坂浄苑 行事予定**

April 2019

## ご挨拶

伝燈院 **赤坂浄苑**

副住職 **角田賢隆**



お彼岸をすぎ吹く風に春の暖かさを感じます今日この頃、当苑関係者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。平成も残すところあと一か月を切り、「平成最後の」という謳い文句が少し鼻につくようにもなつてまいりました。

私は年号が変わる本年に40歳を迎えます。平成の全てを体感したわけですが、振り返りますとコンピュータテクノロジーとインターネットの急速な進化がとりわけ大きかったと感じます。

電車に乗れば老若男女問わずスマホの画面に目を落とし、欲しい情報が何処でも即座に入手できる便利な時代となった反面、発信力があるメディアの付度からくる偏った情報や誤った認識を鵜呑みにしやすいという問題も出ております。

20代後半に本山修行から帰り伝燈院の壇務を手伝うようになったのですが、師匠はあまりパソコンの得意な世代ではなく、パソコンを使う管理業務などでは大変重宝されたのです。その際にふとおっしゃられた一言が今の年齢になってよく思い起こされます。

何でもかんでもネットの情報で答える私に対し、一昔前はわからないこと

があると専門書を読んだり人に聞いたりして知識を得たものだ、それでもわからないことがあった。疑問を抱えたまま日々を過ごしていると、ある時意外な事象からすべてを理解できることがある。そういった経験が本来は大切であり自分の心を作っていくんだよ。という内容の言葉でした

若輩者だった当時は師匠のこの言葉にピンと来ず、言葉に出さないまでも反抗的な意見を持つことがあったのですが、様々なことを経験していく中で、結局は師匠の考え方が正しかった場面や、浅はかな知識のひけらかしで恥をかくことが多々ありました。人生経験を経て少しずつではありますが物事を多角的に見ることを覚え、出しやばりすぎないようになった次第でございます。

お坊さんとして守るべき戒律の一つに「不自讃毀他戒」(ふじさんきたかい)という戒律があります。簡単に説明すると「自分が正しいと思ひ、他人を批判することなかれ」という内容です。

政治問題や子供への虐待・芸能人の薬物使用・不倫。今の偏った報道を見ると問題ばかりをクローズアップし、世の中をよくしていることの意味はあまりないように感じられます。ですが、ほんとうに広い意味で言えば問題を起こした本人も被害者なのかもしれません。新年号に入ってもますます情報化社会となることには変わりはないと思います。情報があふれかえる今を変えることはできませんが、得た情報は考え方の一つの側面にすぎないということを肝に銘じ、相手の立場や心情を思いやり、優しい心をもって接するようになれば、心が豊かになり楽しい人生を歩めるのではないのでしょうか。

伝燈院 角田賢隆 拝



ご登場頂ける方  
募集!

毎日を元気に過ごす! そんなご購入者様の日常を紹介する、このコーナー  
ご登場頂ける方を募集いたします。詳しくは下記までお問い合わせください。  
0120-985-418

JOUEN

購入した理由や趣味の広がり  
ご契約者様インタビュー



**フラワーアレンジメントも受講**  
赤坂浄苑で開講指定されたるフラワーアレンジメントの教室にも参加されているそうですね。  
**上田**: お花はきれいで心を癒してくれます。またそれを作品に仕上げるには色の組み合わせなども考えないといけませんし、また手先に神経を集中させて動かさないバランス良く仕上がらないので精神的に辛かった時にとっても役に立ちました。

空間デザインの  
素晴らしさに感激。



うえだれいこ  
上田玲子様  
平成 29 年ご契約

## 来るたびに心地良い時間を 過ごせています。



——今日は着物姿でいらっ  
しゃいますが着物は若い時か  
ら好きだったのですか。  
**上田**: 亡くなった母がお茶を  
やっておりました。生前はまっ  
も着ていました。生前はまっ  
たく興味がなかったのです  
が、形見として受け継いで着  
るようになったのです。帯と  
着物の組み合わせなどもゼロ  
から教わりました。  
今日は好きな七宝模様の着物  
と春らしい桜の入っている帯  
をコーディネートしてみました。  
七宝模様は仏教的にも深い  
意味があり、また人の和に  
も通じると聞いています。着  
物はいろいろと決まりがある

のですが、それがまた楽しい  
ところですね。主人の家系が  
呉服問屋の多い近江商人だっ  
たことも着物を通して子ども  
たちに伝えられるのではない  
かと考えています。  
——本日はありがとうございます  
ました。  
**インタビューを終えて**  
終始穏やかに微笑みを浮かべ  
ながら話された上田様。空間  
やお花、着物まで美を大切に  
する心とご家族を愛する想い  
もインタビューから伝わって  
きました。

**赤** 坂浄苑ご契約者様の素顔  
や暮らし方をリラックスした  
雰囲気の中で語っていただく  
このコーナー。今回は着物姿  
がよく似合う上田玲子様にご  
登場いただきました。  
**荘厳さとモダンさが調和す  
るデザインに感銘**  
——お墓探して大切にされて  
いたことを教えてください。

**上田**: 主人の家のお墓が丹波  
というかなり遠いところにあ  
りまして、「お墓を持つなら  
東京がいいね」と言っており  
ました。その上で宗教不問で  
あり、しかもデザイン的にも  
魅力のあるものを選びたいと  
思っていました。  
そんなときに赤坂浄苑と出  
会ったのです。すぐに気に入  
りました。交通の便が良いこ  
と、そしてそれ以上に空間の  
デザインに感銘を受けまし  
た。金の柱のあしらいの素晴  
らしさ、そしてそこに光が注  
ぎ、荘厳な感じがしながら、  
モダンでシンプルであること

に魅せられました。  
後で設計されたのがインテリ  
アデザイナーの高取邦和先生  
とお聞きし、さらに驚いたの  
です。学校が私と同じ東京芸  
大。しかも私がインテリア  
コーディネーターの資格を取  
るために学んだモビリアイン  
テリアカレッジで教えてい  
らっしゃったからです。とて  
もご縁を感じています。

**銘板に子どもたちへの教訓  
を残す**  
——銘板に「無」という言葉  
を用いられた理由は何でし  
ょうか。  
**上田**: 子どもが4人とも娘  
だったこともあり、亡くなっ  
た主人が、家紋や家の名前を  
入れずに好きな字にしようと  
いうことになったのです。  
その結果、選んだのが「無」  
という文字だったのです。た  
だその際に本人が草書体が大  
いと聞いていたものですから  
モデルになる文字を探しまし



春風亭柏枝師匠が繰り広げるこのコーナー! 落語に関する質問などありましたら下記まで!  
JOUEN に掲載されるかも! 0120-985-418



**寄席は自由な空間**  
寄席は、好きなときに入って好きなときに出ることができず。寄席自体の再入場はお断りしているところが多いですが、基本的に客席は出入り自由。ただし、マナーとして、

高座の切れ場(演芸と演芸の間)にするとういでしょう。また、飲食も自由です。売店でお弁当を売っているところも多く、それも寄席の楽しみの一つです。ただ、こちらあまり音のするものやアルコール飲料はお控えください。アルコールOKの寄席でも、酔い過ぎて芸人に絡まないうちにしましょう。つまりは、他のお客様に迷惑となることをしない、他のお客様に気を使ってくれれば、それでいいのです。寄席は窮屈なルールはなく、とても自由な空間です。

**第三回 寄席を疑似体験しまじよう。**  
えー赤坂浄苑様でもJOUENでもいつもお世話になっております。落語家の春風亭柏枝でございます。第三回となる今回は、寄席に来たときのマナーや知っておくと落語がもっと楽しくなる基礎をテーマに選びました。

## 第三回 寄席を疑似体験しまじよう。



**出囃子って何?**  
落語家が登場すると出囃子が演奏されます。出囃子は落語家によって曲が決まっています。演奏に使用される楽器としては、主として三味線、太鼓、笛、当り鉦あたりがねがあります。囃物は、歌舞伎の下座音楽をお手本にしていますが、寄席の場合は太鼓や鉦は落語家の前座が受け持ち、三味線は「お囃子さん」と呼ばれている三味線専門の女性、笛は多くの場合芸達者な二つ目以上の芸人が担当しています。

**落語の数と種類**  
さあ、いよいよ落語が始まりますが、落語の演目についていくつぐらいあるの?とよく聞かれます。それは正確に答えるのは難しいです。ただ一つ言えることは、落語の形はテレビで見るとは違う形だということです。私も経験がありますが、落語を知らない方の主宰する会で、出演者が私一人しかいないの



### 春風亭 柏枝プロフィール

[芸名] 春風亭 柏枝 しゅんふうてい はくし  
[本名] 菊池 貴紀  
[生年月日] 1974年6月19日  
[出身] 北海道札幌市  
[階級] 真打  
[出囃子] 筑摩祭  
[所属] 落語芸術協会

に初めから座布団が三枚重なって置いてあったことがありました。まだ面白いことを言ってもいけないのに... (笑) まあ座布団無しの状態から始めるよりはましでしたが、とにかく落語は一人で物語をおしゃべりする芸だということを知っておいて下さいませ。ではせっかくなのでここで落語を一席〜!と思いましたが、またまた誌面がいっぱいになってしまいました(笑)。では次回をお楽しみに。

## イベントを通じて、新たな楽しみを発見しました!

赤坂浄苑では一年を通して様々なイベントを開催。

屋内墓苑として快適なお参りをご提供しながら多彩な集いの機会を設け、皆様とのふれあいを広げています。今回は最近行われた催しの様子をダイジェストでご紹介します。

### イベント 01 1月1日(祝)~3日(木) 新年祈禱会

一年間の無病息災等を祈願

当浄苑関係者が今年一年健やかであるようにと、厳かな雰囲気の中勤修され本年もお正月三が日で行われました。お釈迦様が説かれた「般若経」を祈禱太鼓に乗せてお唱えし、その功德をもって神仏に皆様方の身体健全・災障消除などを祈願するこの法要。年頭にあたり一年間の無病息災も併せてご祈願いたしました。



### イベント 02 1月2日(水)・3日(木) 新年ご奉仕 餅つき大会 甘酒振る舞い 小さなお子様から100歳の方も元気に参加

毎年恒例の「餅つき大会」が晴天の中、赤坂浄苑の前で開催され多くの方が集いました。餅つきを初めて経験する小さなお子様の参加や、今年100歳を迎える男性に力いっぱい杵を振っていただくなど、正月らしいとてもめでたい行事となりました。つきたてのお餅を美味しく頬張るたくさんの方の笑顔も印象的でした。



### イベント 03 1月12日(土) 坐禅会

坐ることで心身を深く癒す集い



正しく坐り、呼吸を整え、心を集中させることで体と心の調和をはかる「坐禅会」。参加された方は曹洞宗の「只管打坐(しかんたざ)」の意義を込めてただひたすら坐る中、都会の喧騒や塵埃に疲れた心身を坐禅で癒されていました。足の不自由な方、ご高齢の方もイスをご用意しているの安心して坐禅ができます。

### あの楽しかった思い出をあのへ!

本年も魅力的なイベントを、たくさん開催いたします。是非、お友達に赤坂浄苑の魅力をお伝えください。

#### ご購入者様紹介システム

あなたも あなたの大切な人も 得をする **素敵な特典!**

大切な方と、ご紹介者様に、もれなく「グルメギフトカタログ」と「クオカード 10,000円分」Wプレゼント!!  
グルメな方もきっと満足の名店の味を取り揃えました。老舗料亭や、一流ホテルのシェフの料理をご賞味いただけます。



今後のイベントは是非お友達とご参加ください!





# 伝燈院 赤坂浄苑 角田賢隆

副住職

赤坂浄苑での法要や様々な行事で購入者様に寄り添いながら、運営を支える角田賢隆副住職。その温かい笑顔と誠実な言葉に心を癒された人も多くいらっしゃいます。今回はそんな副住職にご供養や浄苑についてお話を伺いました。

## これからも深めていきたい。 ご先祖様や人との温かく深い絆。



持ちで始めたのがSNSでの情報発信です。赤坂浄苑というものを自然と受け入れてもらえるような土壌づくりがSNSを使っている情報発信だと捉えています。

**若い世代にもささやかな気づきを届けたい**  
副住職：冒頭にも話しましたが赤坂浄苑は墓苑でありお寺です。そしてお寺である以上、仏様の教えを多くの人たちに伝えていく役目を担っています。そういった意味ではその入り口になるのもLINEやFacebookだと思っています。ぜひその発信によって仏教にも興味を持ってほしいですね。それが生きる上でささやかなヒントになったり、これからの人生で何らか



### 毎日の読経に注ぐのは、皆さまへの感謝の想い

副住職：赤坂浄苑は、宗旨・宗派不問の墓苑であると同時に曹洞宗のお寺でもあります。ですから私は僧侶として経を読むことは当然のことだと思っております。

### 岸の合同法要や毎朝の読経が

副住職：一般の法要では定員の制限は設けていないものの、満席になると入場をお断りさせていただきます。

### 合同法要は入場しきれない

副住職：ご購入者様にとって赤坂浄苑がどのような場所であってほしいと思われませんか。また、その為に心がけていることは何でしょうか？

### 供養とはご先祖様とつながり、自分を正すこと

副住職：ご存知のように日本人は、ご先祖様を大切にする民族です。また自身が不安や恐れを感じたときにご先祖様に助けを求める文化もあります。

### 来ること、気持ち軽くなる場所へ

副住職：SNSの話でもふれましたが、それほど人とつながる手段が増えても、他人



りするお寺が多いようです。ただ私の場合は、読経や法話を聞きたい人には全員に参拝してほしいと思っています。

### SNSの情報発信で土壌をつくる

LINEやFacebookなどで赤坂浄苑の情報を発信するなど、従来のお寺や納骨堂ではなかった発想が赤坂浄苑にはたくさんありますが、それを行う理由はなんですか？

### 副住職：私はもともと在家

出身ですので、出家する前は、お寺に対して近寄り難いイメージを持っていました。きつと私だけではなく、一般の人たちはそういった印象をお寺に持っていることでしょう。ですから、ご縁をいただいた方に「赤坂浄苑ってこういうところだよ」ということをいろいろな手段を使って知ってもらいたい。またどんな想いでお寺の様々な事柄に携わっているか、ということをお話したいです。

### 副住職：SNSの話でもふ

れましたが、それほど人とつながる手段が増えても、他人

### 副住職：SNSの話でもふ

れましたが、それほど人とつながる手段が増えても、他人

### 副住職：SNSの話でもふ

れましたが、それほど人とつながる手段が増えても、他人





木村洋子 松永いづみ 角田賢隆 服部敦子 中村みつる

# 来られる方が清々しく過ぐせるように、 真心こめて勤めています。

赤坂浄苑を支える様々なスベ  
シャリストを紹介していくこ  
のコーナー。今回はご契約者  
様と赤坂浄苑を影で支える寺  
務所スタッフの皆様にご登  
場いただきました。

**あつという間に時間が経つ1日  
——いつもどのような仕事  
をされているのでしょうか。**

**服部**：朝、8時半前後には出  
勤し、まずはお掃除です。朝  
の掃除は、お仏壇のほせがわ  
のスタッフさんも毎日協力し  
てくれています。その後は2  
階と3階の参拝ブースのお花  
のお手入れをし、法要があれ  
ばすぐに準備です。そして開  
苑になればパツと気持ちを切  
り替えお客様を迎えます。そ  
こからは電話対応や事務処理  
など様々です。寺事務所ス  
タッフの勤務は早番と遅番の

シフト制になっていますので  
遅番のメンバーは翌日、早番  
で来るメンバーに申し送り事  
項を書いて帰ります。



**——やはり朝出勤してから開  
苑までの時間は特に忙しい様  
子ですね。**

**木村**：10時開苑ですので時間  
との競争になります。それで  
も気持ちをこめて1ブースず  
つ丁寧にお掃除をするよう  
にしています。また納骨がある  
場合はお厨子を使いますので  
こちらもきれいに拭いたりし  
ます。

**中村**：お墓の水鉢などもお焼  
香で灰が入ることがあるので

お水を替えることも欠かせま  
せん。朝以外でも法要がある  
日はいつもより忙しいです  
ね。法要が日に5〜6件のと  
きもありますから、テキパキ  
とその準備をするようにして  
います。

**服部**：参拝ブースは朝だけ  
はなく、時間を見つけてきれ  
いかどうか見るようにしてい  
ます。

**松永**：お焼香する場所はお香  
の灰が散ることもありますの  
で、特に念入りにチェックす  
るようになっています。私はフ  
ラワーアレンジメントの講師  
も担当していますので毎週水  
曜日は、そちらの業務を行っ  
ています。



せることができるか、そんな  
ことも考えてお仕事をするよ  
うになりました。

**松永**：私もその気持ちを大切  
にするようにしています。最  
愛の家族を亡くされて、まだ  
悲しみが癒えていない方もい  
らっしゃいます。よくご住職  
はそういった方々に「残った  
ご家族の皆様が笑顔になるこ  
とが大事です」と話をしてい  
ますが、日々の業務で少しで  
もそのお手伝いができれば嬉  
しいと思っています。お花の  
レッスンにおいても同じ気持  
ちです。

**木村**：参拝に来られる方のお  
人柄は皆さん、様々です。ま  
た望まれていることもちがい  
ます。ですからお一人お一人  
些細なことでもしっかりとお  
話をお聞きするようにしてい  
ます。また赤坂浄苑のことで  
質問をお受けした際にはわか  
る範囲で丁寧に説明をさせて  
いただいています。逆にいろ  
いろなことを教えていただ  
くこともあり、大変勉強に  
なっています。

**「ここにるのが楽しみ」の  
言葉に感激**  
——赤坂浄苑でお勤めをされ  
ているスタッフのコメントが  
ソンドにあります。

**木村**：ご見学に来られてから  
ご購入、そしてお悔やみがあ  
り、そのお葬式のお手伝いを  
させていただき、やがて納骨  
から今はお墓参りと長いお付  
き合いになるご購入者様も少  
なくありません。お葬式や納  
骨の頃はやはり悲しみが表情  
から伝わってきますが、参拝  
に来られる中で少しずつ元気  
になっていくのがわかりまし  
た。先日は「ここにるのが  
楽しみ」というお言葉をいた  
だき、この仕事をしていて良  
かったと思いました。

**服部**：先日、法要があり、そ  
のお手伝いをさせていただい  
たときのことです。ご遺族の  
中にご高齢の婦人の方がい  
らっしゃいました。無事に法  
要が終わり、そのご家族を玄  
関までお送りしたのですが、  
そのご婦人が振りむいて、私  
の顔をじっと見つめているの



**来苑した方の気持ちになって  
応対**  
——お仕事をしていく上で大  
切にしていること、心がけて  
いることは何でしょうか。

**中村**：わざわざこちらに来て  
いただいているわけですから  
気持ち良く参拝してもらえら  
よう、お掃除はもちろん、対  
応などにも気を使うよう心が  
けています。

もしも自分がここに参拝に来  
たら、どんな想いで手を合わ



第8回  
趣味の

# 検定に楽しく チャレンジ。



語学や専門的な知識など検定と言えば難しい試験を連想するかも知れませんが、しかし楽しい趣味の世界にもたくさんの検定があります。今回はフレッシュな春にピッタリのテーマを選びました。

## 桜の雑学検定

春のお花見シーズンにふさわしく桜に関する雑学の検定です。2019年の桜の予想開花日は、全国的に平年並みか早い見込みとのこと。お花見の際のおしゃべりにもよく合う桜の雑学をこの検定で磨いてはいかがでしょうか。

### 問題に挑戦してみよう！

公益財団法人「日本さくらの会」が定めた“さくらの日”は何月何日でしょうか？



### 問題に挑戦してみよう！

童謡「ずいずいずっころばし」の歌詞で最初に登場する動物は何でしょうか？



### 問題に挑戦してみよう！

レストランでの着席の際、小さな手荷物はどうするのが正解？



- ① 椅子にかける
- ② 椅子の背もたれと自分の間に置く
- ③ テーブルに置く

## 童謡検定

4月は入学の時期。読者の皆様の中にはお孫さんやお子さんが小学校や幼稚園に入る方も多いのではないのでしょうか。子どもたちが大好きなのはやっぱり童謡。うららかな季節を味わいながら、いっしょに手をつないで懐かしいあの歌を口ずさみたくなる検定です。

## テーブルマナー検定

春になると様々な会食の機会も増えていきます。その中にはフランス料理や懐石料理などのお店もあるかも知れませんが、そんな席に招かれたときにあわてないで済むように知っておきたいマナーについての検定です。

答えは14ページをご覧ください。



時間の許す限り、  
来られた方のお話し  
耳を傾けるように  
します。

皆様が清々しく  
お参りができるように  
細心してこのお  
気を配ります。

参拝に来られた方が  
笑顔で帰られるのが  
嬉しいですね。

出会えた縁を大切に  
真心こめて接します。

です。どうされたのかなと思っていると「ここがとても居心地が良かったものですか、長居をしてみました。本当に今日はありがとうございました。いきました」とゆっくり話をされたのです。法要での疲れが一瞬にして吹き飛ぶ感じがしました。ここで働かせていただき、そんな幸せな毎日をごせていることにいつも感謝をしております。

もう一つ、紹介させていただきたいエピソードがあります。ある日、閉苑時間になり、玄関を閉める際のことです。たまたま前を通りがかった初老の上品な男性が立ち止まり、少しこちらのほうを見て微笑んでいたので私も軽く会釈をいたしました。するとその方が私に「いつもきれいにしているんですね」と話しかけてくれたのです。ご購入者様ではなく、地元の方といった印象でした。きつと散歩される時などに中の様子をご覧になっているのでしょうか。そういった皆様に良い印象を持っていただけて良かったと思っています。



角田賢隆  
副住職から一言

寺務所の皆様は仕事のスキルはもちろん、人生経験も豊富で若い僧侶にも温かいフォローをしていただいています。また私自身も気づかされることも多く勉強になっています。

赤坂浄苑に対して愛情をもっていたにしているからこそ、それが丁寧な仕事にもつながっていると思っています。これからも赤坂浄苑を温かく支えてください。

たと思っています。また地域の方が気軽に声をかけてくれるような場所にもなれたらいいですね。

松永：お花の教室をしている関係もあり、「お花に心が癒される」といった感想をよくお聞きします。その度にお花のお手入れやレッスンにもより一層力が入りますね。

中村：あるご購入者の方とお話をしていた際にたまたまお住まいが私の使う駅と近いことがわかりました。もうそれだけでも相手の方は親近感を持ってくださり、それ以来、

皆様のお話から赤坂浄苑に注ぐ深い想いが伝わってまいりました。

よく話しかけていただけるとうになったのです。実は私も赤坂浄苑でお墓を購入しているのですが、そういった中でたまたまそのこともお話をすると「地元もいっしょだし、お墓も同じだから、まさに墓友ですね」とおっしゃっていただいたのをよく覚えております。ご縁って不思議だなと思いました。



# 赤坂浄苑 行事予定

4 April

日	月	火	水	木	金	土
31	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口	5 先負	6 仏滅
7 大安	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安
14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安	20 赤口
21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅	25 大安	26 赤口	27 先勝
28 友引	29 先負	30 仏滅	1	2	3	4

皆様が参加したい  
イベントを  
募集いたします！

下記、管理寺務所まで  
お問い合わせください



フラワー  
アレンジメント教室

坐禅会



花まつり

ご供養落語会

5 May

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引
5 仏滅	6 大安	7 赤口	8 先勝	9 友引	10 先負	11 仏滅
12 大安	13 赤口	14 先勝	15 友引	16 先負	17 仏滅	18 大安
19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅	24 大安	25 赤口
26 先勝	27 友引	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口	1

6 June

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1 先勝
2 友引	3 大安	4 赤口	5 先勝	6 友引	7 先負	8 仏滅
9 大安	10 赤口	11 先勝	12 友引	13 先負	14 仏滅	15 大安
16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅	21 大安	22 赤口
23 先勝	24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝
30 友引						

プレゼントいたします。

当苑ご契約者の安西様より著書をご進呈いただきました。1階エントランスロビーにございますので、興味ございましたらぜひご覧ください。

検定に楽しくチャレンジの答え

桜の雑学検定:3月27日  
3(さ)×9(く)=27の語呂合わせ

童謡検定:ネズミ  
テーブルマナー検定:2

お知らせ

2019年4月8日はメンテナンスの為終日休館日とさせていただきます。何卒ご理解いただきますようお願い致します。



facebook 伝燈院 赤坂浄苑  
フェイスブック始めました

お問い合わせ 伝燈院 赤坂浄苑 管理寺務所 TEL.0120-358-053

## 【偉人の遺言】

旅に病んで  
夢は枯野を  
かけ廻る



波乱万丈の生涯を生きた様々な偉人たち。その人生の最期の言葉を紹介するコーナー。今回は俳人の松尾芭蕉を選びました。新緑や色鮮やかな花など自然が美しく外を歩きたくなる春。江戸から日本各地を旅した姿に想いを馳せながら、その生涯を追っていきます。

人生を豊かに  
生きていくヒント！

松尾芭蕉

深川に芭蕉庵を結ぶ

松尾芭蕉は、伊賀国上野(三重県)出身。準武士待遇の農民の子として生まれました。18歳で仕えた藤堂藩には文芸を重んじる藩風があり、俳句もここで出会いました。そしてみるみる頭角を現し、伊賀俳壇で若手の代表格として地位を築いたのでした。それに満足することなく芭蕉は江戸へ。俳人として修業を積み33歳で俳諧師の免許皆伝となります。

1680年(36歳)、江戸の俳壇に失望した芭蕉は、日本橋という華やかな俳壇のメッカを去り、深川に草庵を結びます。その庭にバショウを一株植えた結果、葉がついたことで、弟子達はそこを「芭

蕉庵」と呼ぶようになりまし  
た。彼の俳号もそこに由来し  
ています。

旅の中で生まれた  
様々な名句

1684年、芭蕉は40歳の  
際に母が前年に他界したこと  
を受け、墓参りを目的に、奈  
良、京都、名古屋、木曾など  
を半年間旅しました。この紀  
行文は、出発時の句が「野ざ  
らしを心に風のしむ身かな」  
から『野ざらし紀行』と呼ば  
れています。

その後、芭蕉の旅に惹かれ  
る想いはさらに強まり、45歳  
で「芭蕉庵」を売り払い、弟  
子の曾良と東北地方へと出  
発。この『おくのほそ道』の  
旅は、福島県白河市から宮城、  
岩手、山形、北陸地方を巡っ  
て岐阜・大垣に至る7ヵ月間  
の大旅行となりました。

「五月雨をあつめて  
早し最上川」  
「閑さや岩にしみ入る蟬の声」  
と言った名句もこの旅で生ま

れました。

最期の句に注いだ  
芭蕉の想い

1694年、俳諧紀行文『お  
くのほそ道』が完成。5月江  
戸を出発して西国の弟子達へ  
自身の俳句の考え方を伝授す  
る旅に出ますが、4ヵ月後に  
大坂で病に倒れ、10月12日の  
午後永眠しました。享年51  
歳と言われています。

最期の句は死の4日前の  
「旅に病んで夢は枯野をかけ  
廻る」旅先で死の床に伏しな  
がら、私はなおも夢の中で見  
知らぬ枯野を駆け回っている“  
という想いがそこに込められ  
ています。



〈東京深川 芭蕉庵跡〉